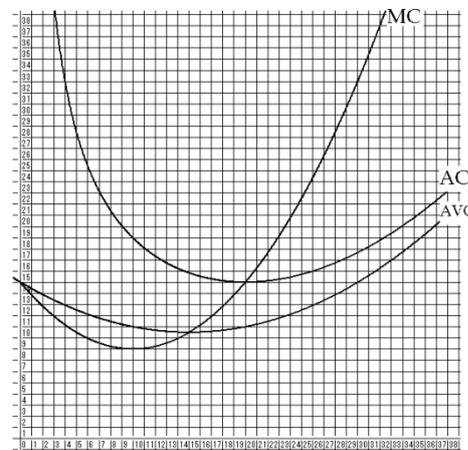


【平成 25 年度・後期学期・ミクロ経済学 II・課題 4】

☆ 締め切り：平成 26 年 1 月 7 日 講義開始時

【問 1】右の図のように、ある企業の限界・平均・平均可変費用関数が与えられている場合について、後の設問に答えなさい。(同じ図が 2 ページ目に描かれているので、提出用に使うこと。) 図を使った解答には、色鉛筆などを使って、分かりやすく解答を示して下さい。



(1) この企業が直面する市場で、財の価格が 20 であった場合について、この企業の平均収入関数および限界収入関数を図に描き入れなさい。

(2) 財の価格が 20 であった場合について、この企業の利潤を最大化するような産出量 q^* を図に示しなさい。

(3) (2) で与えられた産出量において、企業が得る利潤額を示す部分を図に示しなさい。

(4) この図の上に、この企業の供給関数を示す部分を示しなさい。

【問 2】次のように完全競争市場ある、典型的な企業の費用関数が示されている。この企業の利潤最大化問題を後の設問にしたがって解きなさい。

$$\text{企業の総費用関数 : } TC = 0.2q^3 - 1.8q^2 + 16q + 24$$

(1) この企業の限界費用関数、平均費用関数、平均可変費用関数を求めなさい。

(2) この企業が直面する市場での産出物の価格が 18 であった場合について、この企業の利潤関数を求めなさい。

(3) (2) で求めた利潤関数を微分して、利潤最大化の一階の条件を求め、利潤を最大にする産出量(最適産出量)を求めなさい。

(4) (3) で求めた産出量を市場に供給した時、

(ア) この企業が得る総収入額と総費用額を求めなさい。

(イ) この企業が得る、利潤額を求めなさい。

【問 1】 解答用の図

